

名古屋北部民商ニュース

名古屋北部民主商工会
〒462-0035 北区大野町3-19
TEL (052)915-8111
FAX (052)915-8114
E-mail jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

民商はなくてはならない組織

春こそ会員をたくさん増やそう



共済会理事長の安藤さんが挨拶

1月18日（日）名古屋北部民商共済会主催の「初詣バスツアー」が行われ38人が参加しました。まず、滋賀県の「あいとうマーガレットステーション」で、野菜やお菓子などの買い物を楽しんだり、ジェラートを食べたりと思いに過ごしました。その後、近江牛の有名店「岡喜本店」で、近江牛のしゃぶしゃぶランチを味わい、懇親。宮内会長のあいさつの後、安藤共済会理事長が、「助けあいの共済会を大きくしよう」と呼びかけました。そのあと、事務局長から、沖縄で発生した、「帳簿も調べずに1550万円を予納させた」税務調査について、「民商、全商連、日本共産党が力を合わせて、国税庁交

渉も行い、税務署のひどいやり方を告発し、1200万円を取り戻した。納税者の権利を守る、なくてはならない組織が民商。春の運動では、30人増やそうと呼びかけています。ぜひご協力を」と拡大の訴え。昼食後は、お千代保稲荷へ。バスのなかでは、「全商連春の運動」DVDと「戦後被爆80年の証言」を鑑賞。参加者からは、「沖縄の税務調査の話聞いて、そんなひどいことがあるのかと驚いた。民商は、本当に人助けの団体ですね」と感想が寄せられました。お千代保稲荷は、大変な混雑でしたが、迷子になる人もなく、串カツを食べたり、草餅を買ったり楽しみました。大きな熊手を買った人も、「来年は、海鮮を食べに行こう!」と早くも来年のプランが...



消費税が再び争点に?! 消費税5%、インボイス廃止の署名を広げよう

1月19日、高市首相は記者会見を行い、23日召集の通常国会冒頭で衆院を解散する考えを表明。衆議院選挙は、27日に公示、2月8日が投開票となる模様です。しかし、新聞各社の社説等では「独りよがりには見えぬ」（毎日）、「大義、響きましたか」（中日）など、解散そのものに否定的です。しかも、いきなり「消費税を食料品ゼロに」（2年間）と言い出しました。この奇襲ともいえる解散に対し、立憲民主党と公明党が、「中道改革連合」を結成。こちらも「食料品ゼロ」（恒久的）を政策とするとします。両方とも、食料品ゼロで一緒ならば、解散などせずに、国会で話し合ったらどうなんでしょうか。しかし、この「食料品ゼロ」は私たち中小業者にとっては、歓迎できない点があります。ひとつは、建設用資材や、製造業の材料費など、あらゆるものが値上げするなかでは、食料品だけゼロになったとしても、仕事の上では関係ありません。また、飲食業者の場合、食品仕入の税率がゼロになることで、消費税の納付税額が増えてしまいます。また、現在でもぎりぎり営業しているのに、お客さんから「なぜ値下げしないのか」と言われ、苦しむかもしれません。また、税率が、ゼロ%、8%、10%となることで、インボイス廃止がますます遠くなります。消費者目線では、食料品ゼロ%は歓迎ですが、事業者としては、消費税一律5%に引き下げ、続いて廃止してもらおうのが一番ではないでしょうか。

愛商連婦人部主催

「インボイスいらんがね」

インボイスいらんがね実行委員会の行動

【2月15日（日）15時～16時】

栄メルサ前でシール投票など「インボイス廃止」のアピールを行います。歌もあるかも！
元気に行動しよう！

いりゃあせ！いこまい！つなごうマルシェ

○とき 2月1日（日）12時～15時

○ところ 労働会館本館2F

*熱田区沢下町9-3 金山駅から徒歩8分
<入場無料・入退場自由> <食事・休憩スペースあり> フレンチレストランのデリBOX、フィリピン料理など・・・無料健康チェックも